

北野地区 ワークショップ第1回 (2018年11月25日)

■■■ 昨年の北野地区まちづくり懇談会では・・・ ■■■

「地域みんながつながりあってコミュニティをつくりたい」

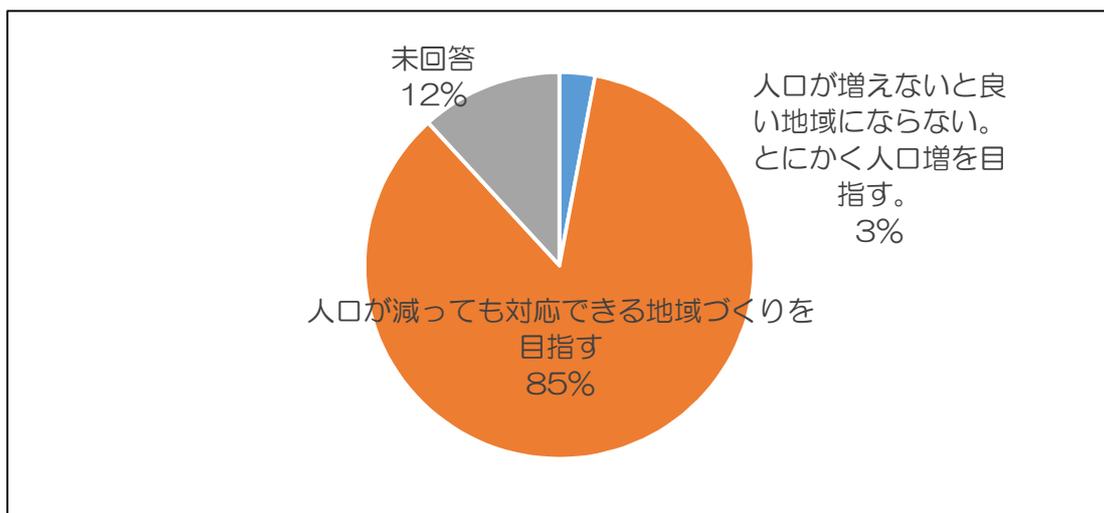
「子どもは宝」「高齢になっても住み続けられる楽しさを」

など、北野地区の住民の皆さんの“温かさ・つながる力”が伝わる前向きなご意見をたくさんいただきました。



現在策定している総合振興計画は、この先 10 年間のまちの目指す姿を示す計画です。計画が完了するおよそ 10 年後もその後も、愛着を持って暮らし続けることができる北野地区を実現するために、どのような取り組みが必要かについて話し合い、住民の皆さんとともに進める計画づくりにつなげていきたいと思えます。

■参考：あなたのまちづくりへの考えに近いのはどちらですか。
(まちづくりセミナー参加者アンケートから)



⇒ 人の数も大切だけど、それだけでは決まらない・・・

今住んでいる人が笑顔で暮らせる地域づくりが大切なこと

裏面に続きます！



☆☆ 今日のテーマ：北野 2030 ☆☆

「10年後どのような地区になってほしいですか」

「そのために必要なことは？」

【今日のグループでの取り組み】

■ 10年後の北野地区はどのような地域になってほしいと思いますか？

「北野地区はこんな姿になってほしいな」「こんな魅力を大切にしていきたいな」など、未来への夢を教えてください！

(例) ※昨年のまちづくり懇談会から

「地域みんながつながりあってコミュニティをつくりたい」

「子どもは宝（寺子屋、サロンでの居場所など）」

「高齢になっても住み続けられる楽しさを」

■ そして、その夢を実現するために必要な取り組みを考えてみましょう

(例) ■ 地域みんながつながりあってコミュニティをつくりたい

- ⇒ ・公民館活動をみんなが参加して楽しく！
・地域の力で子ども食堂を実現！

■ 「子どもは宝」の北野地区を実現したい！

- ⇒ ・子育て世代に優しいまちづくり
・シニアの力で子どもにたくさんの体験を！

など…

【発表】

グループで出た意見のうちから、特に大切だと感じる取り組みを3つ選ぶことを目標にして、話し合い、発表を進めてください！M(_)_M

「昨年のまちづくり懇談会での意見」や、今夏に小学生から大人まで33人が、鷹栖町の魅力を出し合い、未来に向けて大切にしたいことをまとめた「たかす未来予想図」も参考にしながら、中央地区の未来について考えてみましょう。

